

長に就任いたしました。学校の校地は、当時の坂戸町にあつた旧陸軍飛行場跡地を購入し、校舎を建築いたしましたが、4月の新学期間に合いませんでしたので、町の公会堂を借りて授業が行われました。開校時の生徒数は、川越高等家政女学校より編入した3年生45名、2年生11名、新生34名、合計90名でした。昭和26年(1951)7月15日、待望の校舎が完成し、落成式が挙行されました。

校地は旧飛行場跡にあつたため樹木は一本もありませんでした。理事長は在校生の保護者に寄贈をお願いし、そこの自宅まで大八車を引いて行き、スコットで植木を掘つて土のついた根をむしろで包んで運んでき、校地に植えました。また校舎の前に花壇をつくり草花を植えたりして緑化に汗を流してゐ姿を見て、私も休みの日には父と一緒に寄贈をしてくれる家まで行き手伝つことがあります。

また、桜の苗木を買つてきて校地の周りに植えたのが大きくなり、春になると咲きほどの花を咲かせてくれました。その後、校舎の増築・体育館の建設・グラウンドの整備等のため残念ですが伐採され、現在では3本のみになつてしましました。

父の釣り・走る・書道について、思ひ出すままに書いてみます。

まず、魚釣りですが、いつごろから始めたのか、私も聞いてみたことがありませんでしたのでわかりません。今と違つて当時の釣り竿は竹をつないだものでした。長いのや、短いのやら10cm位持つていたよう記憶しています。休みの日に朝早く起きて、住み込みのお手伝いさんが握ってくれたおにぎり



ありました。当時、大東東小学校の校長をしていましたが、小仙波町の町内会長に頼まれてアンカーとして出場することになりました。何チーム参加しましたか忘れましたが、第3走者までは真ん中あたりでしたが、バトンを受け継ぎました。アンカーの父は白いシャツと白い短パンで、若い時を再現させるような走り方で、他の町内の選手を追い抜いて1位でゴールインしました。私はその軽快な姿で走るのを見たのは初めてでしたので、小仙波町の人達と共に大きな声援を送りました。

要二が山村学園の理事長に就任してから学園の運営にぬみよと共に全力を注ぎました。

また、昭和38年（1963）からは埼玉県私立中学高等学校協会の理事として昭和43年（1968）から昭和56年（1981）までは協会の副会長として、県内に尽力を発展のために尽力しました。そして昭和53年（1978）には教育功労者として勲四等旭日小綬章を受章いたしました。

その後、受章を記念して昭和56年（1981）出身校である現在の所沢市立三ヶ島小学校体育館のステージに鍛帳を寄贈いたしました。

高齢になると余暇は書道に費やす時間が多くなりました。川越市小仙波町の学園発祥地にある自宅を改築した時には、静かな環境で書きたいとの願いから、独立した書道専用の8畳の部屋を2階に設けて大きな机を入れました。それは半紙に字を書くのではなく、畳



昭和56年
勲等功勞者として
旭日小綬章受章



平成5年6月落成した芙蓉館

140紙1枚に書く時、や大きさ位の紙に書くときには必要なのです。父の最期の書は、平成5年(1993)6月に山村女子大学(現在の内山短期大学)で、内山短期大学に完成した学生会館の名称である「芙蓉館」の揮毫でした。芙蓉館の「ふよう」には「ぬみよ」と要二の「よう」を組み合わせて「芙蓉」という花の名前で表します。

第40回 むらさき会総会開催される

平成24年6月2日(土) AM11:30~ 川越プリンスホテルにて

山村学園高等学校 平成23年度卒業生

三上 紅里

先日、私はむらさき会に出席して参りました。総会に出席することで、山村学園は伝統ある素晴らしい学校だと改めて感じ、卒業生としての誇りを再認識しました。

振り返れば高校生活は、とにかく友人との楽しい思い出ばかりでした。同じ志を持つ友人と切磋琢磨して共に成長してきました。山村学園でできた友人は、これからも一生付き合っていきたいと思う人たちばかりです。そして、何よりも先生方にお世話をになりました。勉強面で手厚くサポートしていただき、本当に感謝しています。

私は今、星葉科大学に通っています。薬剤師を目指し、日々勉強に励んでいます。勉強は大変ですが、それでも何とか頑張れていますのは、山村学園で積み重ねた勉強の成果だと思います。これからも高校生活で学んだことを生かし、大学生活を有意義に過ごしていきたいと思います。

山村学園高等学校 平成23年度卒業生

私の山村学園高等学校での高校生活は、授業とゼミで勉強がほとんどを占めていましたが、振り返ってみるととても充実していく良い日々だったと思います。皆勉強と行事とのメリハリがしっかりとていたので、行事にはとても一生



懸命に取り組みました。今回むらさき会に参加して、久しぶりに仲間に会うことができ、お互いの大学生活などを話したりと、とても良い時間をすごすことができました。また来年も機会があつたら参加したいと思います。

大学生活は、より専門的なことを学ぶため、難しいですが、自分が学びたいことを学ぶことができるので、とても楽しいです。これも山村学園での3年間があつたからこそ実現しているだと思います。

総会に参加して

山村高等家政女学校 昭和36年度卒業生

豊泉清子

総会も終わり、24年度の行事も始まりました。卒業して半世紀、私達が在学中に、小仙波の校舎から、野田の校舎に移転しました。私達の1年前商業科が出来、急に生徒が増えたのに対応して、野田に3階建ての校舎が出来ました。明るく、日当たりも良く、トイレもその時から水洗になり、勉強のしやすい環境になりました。それから50年、時代と共に学校の内容も洋裁学校から男女共学の進学校に変わってきたよう

です。坂戸校舎には戸宮グラウンド、川越校舎には野田グラウンドが出来上がり、益々運動がし易くなつてきました。全国大会を目指して頑張ってください。

今年のアトラクションは、在校生の吹奏楽部の演奏でした。身近な曲だったので、とても楽しい雰囲気に駆られました。

最後の生演奏で校歌を歌つたのがとても気持ちよく、ついいつい大きい声で歌ってしまいました。来年もお会いできますように。

田中先生、この度の叙勲の受章おめでとうございました。同級生一同、心よりお喜び申し上げます。日頃から先生のお人柄についていつも尊敬いたしております。

これからもご健康にお気をつけご活躍されることをお祈りいたします。

いつも若くいたい

川越高等家政女学校 昭和32年度卒業生

山田治江

青春

青春とは、人生の一時期の事ではなく心の有り方の事だ。

若くあるためには、創造力・強

い意志・情熱・勇気が必要であり、

易やすきに就こうとする自ら

を戒(いまし)め、冒險する心を忘

れてはならない。

人間は、年令(どし)を重ねた時

老いるのではない。理想を無くし

た時老いるのである。

人間は、信念と共に若く有り、

疑念と共に老いる。自信と共に若くあり、恐怖と共に老いる。

希望あるかぎり人間は若く、失

望と共に老いるのである。

日々忙しい毎日ですが、目標を

持つて過ごす事が大切であると思

います。

これから一日一日を大切に健康に気をつけて生きていくたいもの

です。ミスをしても前向きに受け

人間は誰でもミスをする生き物です。若さとは

今はその頃を思い出し、心身共にいつも若くいられるよう、次のような事を心に描いています。

今はその頃を思い出し、心身共にいつも若くいられるよう、次のような事を心に描いています。

お知らせ

第41回
総会は

平成25年
6月2日(日)
午前
11時30分より

午前
11時30分より

文化祭・
学園祭の
ご案内

山村国際高等学校
紫龍祭
9月8日(土) 午後
9月9日(日) 9:30~

山村学園高等学校
ふじざの祭
9月15日(土) 10:00~
9月16日(日) 9:00~

山村学園短期大学
山緑祭
11月10日(土) 10:00~
11月11日(日) 10:00~

着任のご挨拶と学園の近況



山村学園高等学校
校長 萩原重範 垂



「むらさき会」会員の皆様方にはご健勝にてご活躍のことと拝察いたしました。本年4月から山村学園高等学校に着任いたしました萩原重範です。前任者の牧野彰吾先生同様に、どうかよろしくお願いいたします。

今年は本学園創立90周年にあたる記念すべき年です。長い間川越市を中心におこなわれてきました。このように広く地域の教育を担い、その責任を果たしてきた本学園の歴史と伝統。そして、その学舎で青春の一時期を過ごした卒業生の数は3万名に達しようとしています。このような学園で働くことができることを大変嬉しく感じております。

さて、平成20年に男女共学化に移行してから5年目を迎えた。今春の入学生は422名、男子45%（183名）に対し女子55%（239名）で男女比率も接近しつつあります。この学園で働くことになります。

園で男子生徒、女子生徒が互いに協力したり競い合つたりする中で充実した高校生活を送つてほしいと願っています。

学園の近況についてお知らせいたします。まず進学状況についてですが、各大学の合格が、

一方、学校生活を潤いのある場とするために、部活動や学校行事の果たす役割には大きなものがあります。今年も女子バスケットボール部は埼玉県代表として関東高校女子バスケットボール大会に出場し優勝、夏の全国高校総合体育大会（インターハイ）にも8度目の出場を決めるなど、強豪校として県内はもとより関東・全国に知られるほどになりました。硬式テニス部も県代表として出場した関東大会において団体3位、インターハイも6年連続出場。全日本ジュニア選手権全国大会の出場権も得ました。全国大会を制した実績を持つダンス部は関東高校ダンスドリル選手権大会のヒップホップ部門で優勝し全国大会へ。同じくバトン部門も関東大会ソングリーダー部門2位、プロップ部門3位で全国大会出場を決めています。少林寺拳法部、ラクロス部も関東大会出場を果たしています。共学化にともない野球部やサッカー部等が活動できる環境も盛んできました。またJRC部が日本赤十字社の代表として国際ユース会議に派遣されたり、書道部では学年優勝杯を受賞したりと、文部省賞を果たしています。皆様の母校、毎年入る

○国公立大学

大学名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
東京大学			1			
東京工業大学				1		
筑波大学					1	
埼玉大学	5	1	1	2	2	
宇都宮大学		2				1
茨城大学						
帯広畜産大学			1			
東京医科歯科大学			1			
鳥取大学			1			
新潟大学			1			
秋田大学				2		
鹿児島大学					1	
高知大学					1	
室蘭工業大学					1	
埼玉県立大学	3			2	1	
高崎経済大学				3	2	
路公立大学					2	
秋田県立大学					1	
都留文科大学					2	
はこだて未来大学					1	
合計		8	4	5	10	16

○主な私大・女子大

大学名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
学習院大学			1	1	4	6
成蹊大学		5	2	3	4	9
武蔵大学		8	7	5	6	12
成城大学		2	5	1	1	7
津田塾大学		3		4	3	
東京女子大学		8	3	2	7	2
日本女子大学	22	4	5	23	7	
日本大学	7	11	12	24	22	
東洋大学	32	26	20	33	46	
駒澤大学	6	9	12	9	18	
専修大学	4	5	6	2	11	
大東文化大学	27	27	19	39	30	
女子栄養大学	4	3	6	6	2	
東京国際大学	12	9	5	23	19	
その他	286	203	255	432	356	
合計	426	315	356	616	547	

○難関大学（早慶上智理科・MARCH）

大学名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
早稲田大学	16	11	1	8	7	
慶應義塾大学	1	3		2	1	
上智大学	6		1	5	3	
国際基督教大学	1					
東京理科大学	3			4	3	
中央大学	8	3	4	7	9	
法政大学	4	4	5	11	10	
明治大学	5	1	4	8	7	
立教大学	20	9	5	19	13	
青山学院大学	4	1		2	12	
立命館大学				1		
同志社大学				1		
関西大学				1		
合計	68	32	20	69	65	

○薬科・獣医・看護系大

大学名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
慶應義塾大学		1				
自治医科大学		1		1		
日本大学			1		1	
星薬科大学			4		1	
明治薬科大学			1		1	
昭和薬科大学			1		1	
武藏野大学		1	3		1	
北里大学			2			
東邦大学		1			1	
麻布大学		2		2		
埼玉医科大学		3	9	6	2	
城西大学		1	1	4	4	
帝京大学			2		3	
日本薬科大学				1		
西武文理大学					3	
帝京平成大学					1	
東都医療大学					1	
日本医療科学大学					4	
日本獣医生命大学					1	
横浜薬科大学					1	
国立看護大学						
その他	4	3	10	10		
合計	13	17	31	20	26	

雑感



山村国際高等学校
校長 牧幸夫先生

山村学園創立者の山村ぬみよ先生が大正11年（1922）9月に学園の前身である「裁縫手芸伝習所・山村塾」を開所されてから今年で満90年を迎えました。そして終戦間もない昭和26年（1951年）4月に山村国際高等学校の前身の山村女子高等学校が坂戸飛行場跡地に開校されてから満61年が経過しました。

この間には多くの方々の、言葉では言い尽くせないご苦労とご尽力があつたものと推察します。その皆様方のお骨折りが現在の学園の繁栄になつていては、感謝します。

山村国際高等学校は開校以来3度の校名改称、すべてのコースが男女共学になって6年目です。現在の生徒総数は726名で男子生徒数の割合は50%を超えました。男子生徒に人気の高い硬式野球部とサッカー部を数年前に創部し、3年前には学校から少し離れた戸宮地区に1万8000平方メートルを超える専用のグラウンドを開設し、この2つの運動部は毎日練習に励み成績を挙げつつあります。

61年前に坂戸飛行場跡地に本校を開校しましたが、当時の周辺の様子はまだ戦争の傷跡を色濃く残しており、軍用施設である弾薬庫や砲台が残つてお

り、東武東上線もまだ単線で、運行本数も僅かであります。学校周辺には樹木もないうち、近隣の保護者がご自宅の庭に植えられていました。以来今日まで多くの方々の温かいご支援に応えるべく職員一同頑張つてきました。

長く続く経済不況や少子化に加えて、昨年度から公立高校の受験機会の一回化などは本校の生徒募集を一層厳しいものにしています。そうした状況において、本校のさらなる発展を成し遂げるには、日頃の本校の特徴である「日々『充実』と『感動』を感じ、『志』を確かなものにさせ、励まし、支えてくれる山村国際高等学校」という思いを強く持ち、卒業を迎えた生徒が高校生活を振り返って、多くの満足感を感じて巣立っていくよう努めて行くことと思っています。

**最近3年間
先輩たちの主な合格大学**

国公立
22
大学

- 一橋大学 ●九州大学
- 東京農工大学
- 東京学芸大学
- 電気通信大学
- 埼玉大学 ●茨城大学
- 群馬大学
- 埼玉県立大学 など

私立
93
大学

- 早稲田大学 ●慶應大学
- 上智大学 ●東京理科大学
- 学習院大学 ●明治大学
- 青山学院大学 ●立教大学
- 中央大学 ●法政大学
- 関西大学 ●武蔵大学
- 東洋大学 ●日本大学
- 成蹊大学 ●津田塾大学 など

**最近3年間
先輩たちの主な部活動実績**



バトンツーリング部

15年連続全国大会出場、金賞受賞9回



放送部

NHK杯 全国高校放送 テレビドキュメント部門全国大会 準決勝進出



吹奏楽団

ジュニア打楽器アンサンブルコンクール 全国大会出場 優秀賞受賞



剣道部男子

関東大会出場



サッカーディビジョン

インターハイ県予選 ベスト16



ダンス部

高校生ダンスコンテスト2011'夏 連続優勝



書道部

埼玉県私学文化祭 中高協会会长賞受賞

第3代の学長に就任して



山村学園短期大学
学長 野口一夫先生

芙蓉（ふよう）

アオイ科フヨウ属の落葉低木。7月から10月初めにかけてピンクや白で直径10～15センチ程度の花をつける。咲いて夕方にしほむ一日花で、長期間にわたって毎日次々と開花する。変種として醉芙蓉（スイフヨウ）があるが、朝咲き始めた花弁は白いが、午後には淡い紅色、夕方から夜にかけては紅色になる。八重咲きで、色が変わるさまを醉つて赤くなることに例えたもの。

そこから「変化しやすい」の意味が生じたようである。この芙蓉の木が、本短大の芙蓉館と呼ばれる「カフェテリア&ホール」の

そばに植えられている。



カフェテ

リアは、学食

と天気のい

い日はオーバンスペー

スが憩いの場となつて

いる。

ホールの入口は、フランスのルーブル美術館

を思わせるガラス張りとなつていて、地トへの階段を下りていくと、そこは入学式や卒業式、そしてコンサートも開催される音響設備が整つた大ホールとなつてている。

この「芙蓉」には、創立者と夫君

(初代理事長)の名前から名付けられたということである。

本年4月から第3代の山村学園短期大学の学長に就任、また系列高校(山村学園、山村国際)と合わせての学校法人山村学園の理事として、創立者(山村ぬみよ氏)の理念と伝統を継続・発展していきたい。



編集後記

今年はいつもより暑い夏が続きましたが、会員の皆様には、お元気でお過ごのことと思ひます。編集会議を重ね、多くの皆様のご協力により、「むらさき会だより第16号」が出来上りました。このむらさき会だよりは創立者である、山村ぬみよ先生の誕生日に発行しています。また、山村学園のスタートの日でもあります。この「むらさき会だより」が会員相互の発信元になれるこことを心から願っています。

むらさき会 平成24年度役員一覧

会長 田中久子
副会長 伊藤康子
副会長 平本実

事務局 副会長代行
相談役 顧問

澤小林牧萩原山岡伊福島野島ミヤ子
豊幸重範住枝寛康子懃子

むらさき会連絡先

山村国際高等学校
〒350-0214 坂戸市千代田1-2-23
TEL 049-281-0221
FAX 049-225-3565
山村学園高等学校
〒350-1113 川越市田町16-2
TEL 049-225-3565